

12歳のハローワーク 平成29年9月7日

岡山市立三門小学校 14:00～15:30

報告 関西支部山陽地区 岸本 順

朝から雨が降りしきるあいにくの一日でしたが午後、学校に着くと子ども達の元気な声が校舎に響いて我々スタッフも元気をもらい「さあ!やるぞ」とモチベーションが上がりました。

音楽教室に集合した六年生34名は最初は緊張している様子でおとなしくピアノの歴史、種類、音の出る仕組み等、基本的な話を聞いてくれました。

次に調律師の仕事について音を合わせるだけで無く整調、整音が重要な要素である事を説明をしました。

仕上げにグランドピアノのアクションを取り出し順番に自由に鍵盤を叩いてもらいました。普段、直接見る事の出来無いハンマーが目の前でポコポコ跳ねあがり子ども達は大興奮!何度も列に潜り込んで鍵盤を叩くお調子者まで現れました。

メインテーマである調律作業の体験では男女2名ずつ参加して1人5分の予定で実施しましたが音を聞きながらのハンマー操作は大変難しく力加減もなかなか定まらず困難を極めました。

ティーチャーの補助で何とかまじな音に成った時は全員ホッとしました。

最後にピアニストの野中有子先生のミニコンサートです。

「猫踏んじゃった」の変奏曲から始まりドビュッシー「月の光」の静かな調べにみんなうっとり、モーツァルトの「トルコ行進曲」では各自パーカッションを手に演奏に参加する等、工夫を凝らしたプログラムでした。

大きな拍手で今回の12歳のハローワークを無事終了する事が出来ました。

皆様に感謝致します。